年中行事障子集説

国立国会図書館　タイトル『年中行事障子集説』 請求記号 す-44

年中行事障子集説

国立国会図書館　タイトル『年中行事障子集説』　請求記号 す-44

国立国会図書館　タイトル『年中行事障子集説』請求記号　す-44

年中行事障子集説

年中行事障子集説

仁安元年五月十五日太政大臣 昭宣公 獻年中行事障子今

按彼年始被立年中行事障子歟 見小野宮記

右古年中行事ノ巻端所載也而メ年中行事諸本

及諸書所引皆同之今コレヲ略ス

或本尾

す 44

藤次文傳領

国立国会図書館　タイトル『年中行事障子集説』　請求記号 す-44

年中行事障子集説

仁安元年五月廿五日太政大臣 昭宣公 獻年中行事障子今

按彼年始被立年中行事障子歟 見小野宮記

右古年中行事ノ巻端所載也而メ年中行事諸本

及諸書所引皆同之今コレヲ略ス

○年中行事御障子本

古本師元年中行事聯巻紙注字云年中行事御障

子本トイフニ二様 疑様字誤寫 アリ一ハ昭 以上十八字闕今以長臨宣 今年中行文注字補之

公ノ奉リ給シ御障子ノ文ヲ其ニ寫シタルヲ云一ハ行成

卿ノ書傳ラレシ年中行事ニテ是モ御障子本ト云其

故ヲシラス 良臨令年中行事注字同之

年中行事 障子 書躰 日野殿 朱書云御障子本ハ首尾共ニ

皆眞書 藏本

古本師元年中行事聯巻紙注字云行成卿ノ寫置

レシ年中行事ヲ御障子本トスルニソノナカレニ傳テソレヲ

手本トメ御障子ヲ書ルヽナリ 全文見下

竊按御障子本モト眞書ナリシヲ 帯行躰書寫 行成卿ノ行躰ヲ

帯テ書寫アリシヨリ御障子本二種トナリシ也其 當家新傳

書躰別ヽシナラム

○障子書法

年中行事書躰 日野殿 朱書云御障子本 全文

書躰別山シ十ヲム

○障子書法

年中行事書躰 日野殿蔵本 朱書云 神事以下三十餘行 本文

眞書故實也御障子本ハ首尾共ニ眞書

此文ヲ以脇宣公ノ奉ラレシ御障子ハ正書ナリシト知ヘシ

古本師元年中行事贈卷紙注字云 年中行事御障子往古

ハ筆者ヲ撰レシコトモキカスサレハ脇宣公ノ奉リ給シ御障

子モ誰書シトモシレス 後ニ行成卿ノ寫シ置シ年中行

事ヲ御障子トカテソノナカレニ傳テソレヲ手本トシテ

御障子ヲ書ルヽナリ此御障子本焼失メ今ハ傳テ寫

ノミヲ〻〻殘レリトソ御障子本ノ手本トセヌ以前ハ能

書ヲ撰テカヽサレシコトモナシタトヘハ新加ノ行支ヲ書入

ラルヽニ藏人シテカヽシメラルヽカ如シ

按ニ上文ニミエタル如ク神支以下ノ三十餘行ハ眞書スルカ

故實トナレハ行成卿ノ眞蹟ノ御障子本行事ハ行

躰ヲ帶テ書シ神事ヲヽ以下ノ文ハ正書ナリシト知ヘシ

今ノ傳ハル御障子本ノ模本其躰勢髣髴タリ

古今著聞集云 彼小路入道三位行能説 今度閑院殿遷幸ヲ年中

行事障子ニ書ルヽ宣下ヲカウムリシ入道ヲ性頂ハ

ヲ以問カケテ経朋ニ云ク 朋ハカウムリテ閑事ヲ問ヒ

ヲ云テ物ヲ用ヒ給ヒシ事ヲ有

シ四位武家ヲ甚儀ヲ行ハ いうやうかりかの子書

集ヲ云テ物ヲ用ヒ給ヒシ事ヲ有 年中行事

[illegible]障子を用ふる事有
[illegible]公武家の儀不[illegible]いろいろかりかの子書
進[illegible]
小童[illegible]
宣胤卿記云永正八年八月十九日去暁風荒　内裏年
中行事障子吹破云々故行高卿手跡也去長禄造
内裏之時新調也當時行季雖書可歎云々
世尊寺補任云行季卿永正九年十二月廿九日叙従三位
三十七歳書年中行事障子賞
夜鶴庭訓抄云年中行事障子十二月々文字式十二月か
はるやうに書かへらる事文字ハ行[illegible]書の
[illegible]
[illegible]
[illegible]

未有書之十月十二月行事ハ下ニ書之也 書入ル事世
二多ク散在ス

資時卿眞蹟年中行事裏書云月中行事ハ元不被
書載毎月ニ被書入 今毎月ノ下ニ書加テレタル本ヲ見之 後代十二月条ニ併
テ書入テル日中行事ハ障子ニ不書載
古本師元年中行事牒卷紙注字云 新加ノ行事アレハ
假ニ書加テル廉セテル、行事ハ點シカケテル 國忌モ廉置
ニシレタカヒ此ニ同ニ 依覆ノ日本行ニ書入テル 良醫令年中行事
注字同之
日野殿藏本年中行事朱書云國忌廉除日被懸勾
被書加當今國忌

按ニ上文件々ノ事皆故實及入木家ノ秘訣也 今年ニ
文明ノ時ニ遂ヒ諸家ノ秘記人間ニ散在ノ人々其訣
ヲ知ルヲ得 今此ニ加ニ當家年中行事障子 執柄家年
中行事障ノ書法ノ口授ヲ以テ此ヲ遺漏餘蘊十年
子同之
者也

○執柄家年中行事障子

台記云久安三年六月廿六日依吉日立年中行事障子
去十三日造之 令宮内大輔定信 遣障子於彼宮令書 書之 延久元
年七月故京極殿 于時右大臣 依一條尤大臣例被立之
由見御暦目之所立之也
玉葉云養元四年九月一日仲基入道来談云 故松殿御
所出屏障子被立年中行事 被寫内裏年中行事 又殿中行事同書之 是光
例ニ

出見御簡日之所立之也

玉葉云義元四年九月一日仲基入道来談古変松殿御
所出屋障子被立年中行変 被寫内裏年中行事 又殿中行事同書之 是先
例ニ

右本師元年中行変賜巻紙注字云攝録家御障子ハ
禁中并院宮其家ノ行事ニナシ書載ル但年中ノ行変
ノ外ニ他事ハナシ 良醫令年中行事注字同之

又云禁中御障子表六月晦日ニ裏七月ヨリ九月下ニ
神変ニ以下ノ事ヲ書入ル脇宣公ノ奉ラレシ御障子鮒
也御調度拂拭白カヱシ立ル攝録ノ家ノ御障子ハ神変
以下ノ文モナリ十二月ノ公私ノ行事ヲ両面ニ書ツケルナリカ
エリ 疑シ 誤写 立ルナリハナシ

有職鈔云年中行事障子此障子ハ年中ノ公事ヲ書付
侍ルナリ東方ニ五月ヨリ六月三ヲ西方ニ七月ヨリ十二月三ヲ
ヲ書也仁和元年三月五日脇宣公 光孝天皇ニ献之是
ヨリ始テ禁中ニ此障子ヲ立ル ヨシ小野宮記ニ三ヲタリ
攝関家ニ立ル ニハ私ノ行事ヲ書加侍ル也

寛政七年歳次乙卯十月十六日 各至尚一日了也 謹輯録

教下 尤京 藤原貞幹

国立国会図書館　タイトル『年中行事障子集説』　請求記号 す-44

書年中行事障子五箇口傳　此口傳當家所傳他家不存

一不レ行レ公事ノ書載ル事

一同日ノ文字ノ事

一字躰ノ事

一執柄家ノ障子書様ノ変

一同障子略文ノ事

右堅ク秘スヘシ習練ノ上ナラハ其躰字様調スレハ識者ノ為ニ詆笑セラル能々口授ヲ受ヘシ

国立国会図書館　タイトル『年中行事障子集説』　請求記号 す-44

執柄家年中行事

正月

元日四方拜事

典藥寮供御藥事 平旦迄于三日

内膳司供御齒固事 三箇日

同司供御節供事 迄于三日

内藏寮賜酒肴於殿上男女房及藏人所事 迄于三日

朝賀事

小朝拜事

節會事

中務省奏七曜御暦事

宮内省奏氷様事

同省供腹赤御贄事

式兵兩省進内外官補任帳事

中務省進侍從并命婦歷名補任帳事 或四日

式部省進諸國郡司補任帳事

治部省進從儀師已上及諸國講讀師補任帳事

外記覽叙位勘文於執柄事

院四方拜事

小朝拜事

節會事

中務省奏七曜御暦事

宮内省奏氷様事

同省供腹赤御贄事

式兵兩省進内外官補任帳事

中務省進侍從并命婦歴名補任帳事 或四日

式部省進諸國郡司補任帳事

治部省進從儀師已上及諸國講讀師補任帳事

外記覧叙位勘文於執柄事

院四方拜事

国立国会図書館　タイトル『年中行事障子集説』　請求記号 す-44